

【テーマ5】 建築物の質の向上と安全性確保

めざす方向

- ◎省エネルギー・新エネルギーなどの新たな社会ニーズへの対応、建築物の適正な維持管理による安全性確保などに積極的に取り組み、都市空間の要素である建築物の質の維持・向上を図ります。
(中長期の目標・指標)
- ・府有建築物での ESCO 事業の推進 光熱水費削減累計額 60 億円 (H27～R6 (2015～2024) 年度)
- ・R2 (2020) 年度までに鉄道駅舎のバリアフリー化率 100% (平均利用者数 3,000 人/日以上)の鉄道駅)

環境に優しい建築物の整備促進

| <今年度何をするか (取組の内容、手法・スケジュール等) > | <何をどのような状態にするか (目標) > | <進捗状況 (R2.3 月末時点) > |
|--|--|--|
| <p>■ 府有建築物への省エネ・新エネ設備の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27(2015)年 2 月に策定した「新・大阪府 ESCO アクションプラン(*34)」について、対象施設の見直しを行う。 ・府有建築物における ESCO 事業の公募を実施する。 ESCO 事業の公募：2 事業 11 施設 ・省エネ提案型総合評価入札(*35)を実施する。 省エネ提案型総合評価入札：設備工事 2 件 <p>(スケジュール)</p> <p>R 元(2019)年 6 月：府有建築物における ESCO 事業の公募の実施</p> <p>8 月：省エネ提案型総合評価入札の実施</p> <p>年度末：「新・大阪府 ESCO アクションプラン」の見直し</p> <p>■ 環境に配慮した民間住宅・建築物への誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪市とともに「おおさか環境にやさしい建築賞(*36)」を実施するとともに表彰建築物の現地見学会を開催する。 | <p>◇成果指標 (アウトカム)</p> <p>(定性的な目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ESCO 事業の推進や省エネ提案型総合評価入札の実施を通じ、府有建築物の省エネ化や新エネの導入を推進する。 <p>◇成果指標 (アウトカム)</p> <p>(定性的な目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな社会的ニーズや国の動きを踏まえて、更なる民間建 | <p>■ 府有建築物への省エネ・新エネ設備の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ESCO 提案審査会」からの答申を踏まえ、「新・大阪府 ESCO アクションプラン」対象施設の見直しを実施。 ・2 事業 11 施設について、ESCO 事業の公募を実施。事業者を選定し、省エネ率約 22%の提案を採択。 ・省エネ提案型総合評価入札を 8 月に実施。 省エネ提案型総合評価入札：設備工事 2 件 <p>R 元(2019)年 6 月：「ESCO 提案審査会」を開催及び対象施設の見直しについて諮問</p> <p>8 月：ESCO 事業の公募を実施</p> <p>省エネ提案型総合評価入札を実施</p> <p>10 月：ESCO 事業の事業者を選定</p> <p>R2(2020)年 2 月：「ESCO 提案審査会」開催及び答申</p> <p>3 月：「新・大阪府 ESCO アクションプラン」の見直し</p> <p>■ 環境に配慮した民間住宅・建築物への誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おおさか環境にやさしい建築賞」を決定 (大阪府知事賞 国立循環器病研究センター、大阪市長賞 読売テ |

| | | |
|--|----------------------|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・さらにヒートアイランド対策に取り組んでいる建築物を「おおさかストップ温暖化賞(*37)」の新たな部門賞として表彰する。 ・建築物省エネ法の改正状況を踏まえ、府温暖化の防止等に関する条例における対応を検討。 <p>(スケジュール)</p> <p>R元(2019)年 : 表彰建築物の現地見学会の開催 6月・8月</p> <p>7月~ : 「おおさか環境にやさしい建築賞」の公募・選定・公表</p> <p>8月~ : ヒートアイランド対策に取り組んでいる建築物の表彰の公募・選定・公表</p> <p>11月~ : 建築物省エネ法の改正状況を踏まえ、府条例における対応を検討</p> <p>R2(2020)年 : 表彰式の実施 2月 「おおさか環境にやさしい建築賞」 「おおさかストップ温暖化賞」新部門賞</p> | <p>建築物の環境配慮を進める。</p> | <p>レビ新社屋、その他部門賞計 9 件)。表彰式及び基調講演を実施。また、H30 年度の表彰建築物の現地見学会を開催（和泉市立総合医療センター、岸和田市立福祉総合センター）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おおさかストップ温暖化賞」の特別賞（愛称：“涼”デザイン建築賞）を新たに創設し、4 件を表彰。 ・府温暖化防止条例の対応について、建築物省エネ法改正のスケジュールを踏まえ対応を検討。 <p>R元(2019)年 : 「おおさか環境にやさしい建築賞」の公募を実施 6月</p> <p>7月、8月 : 「おおさか環境にやさしい建築賞」表彰建築物の現地見学会を実施（計 2 回）</p> <p>10月 : 「おおさかストップ温暖化賞」特別賞（愛称：“涼”デザイン建築賞）の公募を実施</p> <p>12月 : 「おおさか環境にやさしい建築賞」の決定</p> <p>R2(2020)年 : 「おおさか環境にやさしい建築賞」表彰式・基調講演の実施 1月</p> <p>3月 : 「おおさかストップ温暖化賞」特別賞（愛称：“涼”デザイン建築賞）の決定</p> |
|--|----------------------|--|

府有建築物、民間建築物におけるマネジメントの実施

| <p>＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）＞</p> | <p>＜何をどのような状態にするか（目標）＞</p> | <p>＜進捗状況（R2.3月末時点）＞</p> |
|---|--|---|
| <p>■ 建築指導行政の実効性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大阪府建築行政マネジメント計画(*38)」の次期計画〔R2～6(2020～2024)年度〕の策定に向け、見直し（案）を作成する。 ・全ての建築主が完了検査を受けることをめざし、大阪府建築行政マネジメント推進協議会の活動を通じて、現状分析に基づく新たな推進方策の検討・提案・実施を行うなど、受 | <p>◇成果指標（アウトカム）</p> <p>（定性的な目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府建築行政マネジメント計画等に基づき、特定行政庁・指定確認検査機関等が連携し、適正かつ効率的な法運用により、建築行政の実効性を図る。 ・違反案件や通学路沿道等の民間ブロック塀などの危険性が高い案件に対する指導を強化し、着実に是正を行う。 | <p>■ 建築指導行政の実効性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「建築行政マネジメント推進協議会」の議論を経て、次期「大阪府建築行政マネジメント計画」の計画案をとりまとめ。 ・府内全体の完了検査の実態を検証し、新たな取り組み方策を検討。上記の次期マネジメント計画案に位置づけ。 |

検の促進に取り組む。

- ・指定確認検査機関(*39)の審査等の適正な執行を図るため、指定確認検査機関への立入検査を実施する。
- ・災害時に危険性が高い違反案件等の早期是正に向け、勧告等を視野に入れた重点的な指導を関係特定行政庁(*40)と連携し実施する。

(スケジュール)

- R元(2019)年 : 11 機関への立入検査を順次実施
- 5月~ : 完了検査受検状況等の現状分析に基づく新たな推進方策の検討・実施
- 7月 : 大阪府建築行政マネジメント推進協議会の開催
- R2(2020)年 : 次期大阪府建築行政マネジメント計画
3月 (案) の作成

■府有建築物の着実な整備推進

- ・設計工事マネジメント会議により、警察署や福祉施設などの府有建築物の整備における設計及び工事の進捗管理を着実に行う。
- ・PDCAサイクルによる品質マネジメントにより工事目的物の品質確保を図る。

(スケジュール)

- 通年 : PDCAサイクルによる品質マネジメント実施(守口警察署、中堺警察署(仮称)、東住吉警察署、福祉関連情報発信・コミュニケーション支援拠点(仮称)、中之島図書館書庫棟等)

◇成果指標(アウトカム)

- (定性的な目標)
- ・府有建築物の施設整備や耐震化による安全性と機能確保を図る。

- ・指定確認検査機関への立入検査を実施 : 11 機関
- ・ブロック塀の構造基準に合わない案件など指導対象を220件に絞り込み、所有者に撤去等改善を指導し、57件について改善。改善されていないブロック塀を現地に再度指導。

- R元(2019)年 : 「大阪府建築行政マネジメント
7月 推進協議会総会」を開催
- R2(2020)年 : 次期大阪府建築行政マネジメント計画(案)のとりまとめ
3月

■府有建築物の着実な整備推進

- ・設計工事マネジメント会議により、警察署や福祉施設などの府有建築物の設計・工事について、定期的に進捗を管理し、計画どおり推進。
- ・PDCAサイクルによる品質マネジメントにより工事目的物の品質確保を実施。

- 通年 : PDCAサイクルによる品質マネジメント実施(守口警察署、中堺警察署(仮称)、東住吉警察署、福祉関連情報発信・コミュニケーション支援拠点(仮称)、中之島図書館書庫棟、府営住宅等)